

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	2,421,442,945
負債 (b)	235,878,112
基本金 (c)	226,532,898
国庫補助金等特別積立金 (d)	271,229,435
合計 (a - b - c - d)	1,687,802,500

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額

合計 (a)	1,537,327,387
--------	---------------

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定設備資金借入金	24,276,000
1年以内返済予定リース債務	1,350,000
設備資金借入金	93,696,000
リース債務	7,425,000
合計 (b)	126,747,000

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	1,537,327,387
対応負債合計 (b)	126,747,000
対応基本金 (c)	226,532,898
国庫補助金等特別積立金 (d)	271,229,435
合計 (a - b - c - d)	912,818,054

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	合計額	合計額 (①、②のいずれか)
合計				267,100,760	99,046,937

※ 割合は小数点第4位四捨五入。

(3) 設備・車輛等の更新に必要な費用

合計	167,609,202
----	-------------

(4) 合計

項目	金額
将来の建替費用	267,100,760
大規模修繕に必要な費用	99,046,937
設備・車輛等の更新に必要な費用	167,609,202
合計	533,756,899

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数
年間事業活動支出	685,538,391	12

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数
年間事業活動支出	-	12

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計	計算の特例適用
活用可能な財産	1,687,802,500		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	912,818,054		
再取得に必要な財産	533,756,899	1,617,959,550	※「5. 計算の特例」の適用有無を変更する場合、以下のセルから選択すること。
必要な運転資金	171,384,597		
計算の特例			
合計	69,840,000		適用する

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」

項目	金額
社会福祉充実残額	69,840,000
社会福祉充実計画用財産	0
合計	69,840,000